

イラストレーター mr.Paprikoこと

フィリップ ケーサーさん

スイスと日本を行き来しながら、自身の世界観を広げ続けるイラストレーター

◆ スイス出身

5年前にスイスから、日本人の奥様のご実家がある川崎市内に転居し、職場でもあるご自宅でイラストなどの制作活動を続けています。スイスにいる相棒との仕事を中心だそうですが、以前インターンシップをした東京のグラフィック・デザイン会社の仕事をすることもあるそうです。

イラストレーションに
出会ったのは?

両親は店を持っていていつも忙しかったので、3歳ごろからよく1人で絵を描いていました。今描いているキャラクターも、そのころの延長ですね。自分が行ってみたいところ(特に水中の世界とかビーチ)や空想上の場所を描くのが好きで、「形」やデザインに引かれます。

大学で建築を学んだ後、美術大学に行き直して、イラストやグラフィティアート(壁にスプレーなどで描くアート)、タイポグラフィ(活字書体のデザインなど)やピクトグラム(絵文字)に制作活動を広げました。



創作活動は、ご自宅の一室で

日本での生活はいかがですか?

今まで京都や沖縄、長野などに行きましたが、自然が多い地域は特に美しくインスピレーションを受けますね。京都に行ったときは金閣寺や鬼をイラストにしました。今度、北海道の北部を旅行したいと思っています。

日本は、「平和で穏やかだけれども忙しい」という印象です。生活は便利でサービスの質は高く素晴らしい。でも、スイスに一時帰国すると「何でもいつでも手に入る生活」は本当に必要かなと考えさせられることもあります。



©PAPRIKO ink.

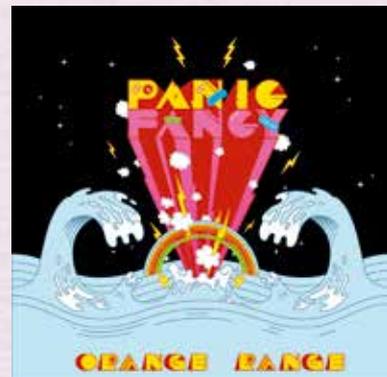
日本のアニメなどは見ますか。

はい。宮崎駿監督の作品が好きです。

また、やなせたかしさんの「あんぱまん」も娘(4歳)と一緒によく見ます。いろいろな世界やキャラクターが出てきて楽しいです。個人的に好きなのは、バタ子さん。髪型と後姿が好きです。ジャムおじさんの話し方も好きですね。

地域の方との交流は?

川崎市国際交流センターの日本語講座で市内外の外国人と交流したり、妻や子どもを通じて地域の人と会います。この前長男(0歳)がぐずった

©PAPRIKO ink.
日本のバンド「ORANGE RANGE」の
アルバム・ジャケット

ので散歩に連れ出したら、偶然同じ地域に住んでいて、同じように抱っこひもで赤ちゃんを連れているスウェーデン人男性に会って連絡先を交換しました。川崎市は意外と外国人が多いですね。

仕事の性格上一人でする作業が多いのと、日本語が必ずしも必要ではないのでなかなか上達しませんが、娘も大きくなってきましたし、漢字にも興味があるし、日本語の勉強は続けて、仕事や生活の上で日本語に困らないようにしていきたいです。



職場であるご自宅も、フィリップさんの独創的で楽しいイラストやキャラクターに囲まれていました。これからも新しい世界が広がっていくのが楽しみです。

((公財)川崎市国際交流協会広報担当)